

成人向
18禁



催眠異変 伍
BLIND
JUSTICE

催眠具变 伍

BLIND JUSTICE





九代目阿礼乙女
稗田阿求……

閻魔様のお許しを得て
転生の術を行う為
参上致しました



その言は良し
術法は滞りなく
行われるでしょう

しかし……

小町!!



えっ??

んんん

えっ??



稗田を連れてくる事は
解りますが

何故このような者まで
連れ込んだのです??

それとも
何も気づいて
いないのですか??

ここへ何をしに来ましたか
輪廻から外れた外道共よ

少し頼みごとが
あってね

今 貴女達が
何をしているかは
大体知っています—

私への頼みも
どうせ碌な物では
無いでしょう……

死して裁きを
受けるでもない不死人よ

今ここで
私が裁きましよう!!

小町!!
なぜこのような者を
庇うのです!?



八意様
何をしたんです？

ふふ……
幻の私達に説教でも
しているんじゃない？

じゃあ
今のうちに



いい子ね……
そう私は四季映姫

私の命令には
逆らっては駄目よ



はい……
四季様……

相手が遠慮していると
思われる場合

好意的に解釈して
思うままに行動なさい



小野塚小町……

はい……
四季様……

よろしい
眠りなさい……

貴女を喜ばせてくれるのは
全て私……四季映姫だけ
どんなものでも全て私
わかった？

はい……
四季様……

はい……
四季様……

さて
次はあっちね



—ッ!?

がっ……



不本意ながら
罪は罪……

受け入れましょう

随分あっさりと
諦めるのね

ズル

ズル

ズル



無理はしなくていいの
震えているじゃないの

……死んでるわ

大事な……
部下だったんでしょ?



蓬莱の薬か!?

そのような輪廻を破壊する外法!!

私の目の前で……!!



黄泉返らせてあげましょうか



違う……違うわ

私は貴女が殺してしまったかわいそうな娘に

もう一度機会を与えるだけ



かあ、サッ



生かすか殺すかそれは貴女次第よ



そーういえば永琳
この子のコレ

薬か 魔術か
そーういった
改造でもしたの？



うんああつ!!
ご褒美いっ
気持ちいいですつ

私ご褒美の為なら
いっばい いっばい
お手伝いしますからあ!!



そーういのは
スマートじゃないわ
催眠によつて ついてい
思い込んでいるだけ

見る側も催眠に
掛かっついていないと
何も見えないって
いう
難点もあるけどね

思い込んでると言つても
感覚もあるし射精もできる

男性の絶頂が 女性のものより
遥かに気持ちいいと考えていれば
実際そーなるでしよーうね



……
っ!!

何で……
こんな事に



貴女の生命エネルギーを注いであげればいいの

私が貴女につけるお・ち・ん・ほ・で・ね



生かすか殺すかそれは貴女次第よ

エネルギーを注がなければ彼女は一日と待たずに死ぬわ



これで……

彼女の為にたっぷりと犯してあげるといいわ



四季様……いらっしやいますか？

小町ッ!?



小町……



今日の仕事中
凄い体調悪そうだったんで

お見舞いによね



生かすか殺すか
それは貴女次第——

エネルギーを注がなければ
彼女は一日と待たずに死ぬ——



小町……
そこに座りなさい

これは
小町の為……



目を閉じて
口を開きなさい

絶対に
目を開けてはいけません



これは小町の為……

小町の為……
小町の為……!!



なにこ……っ!?
すご……っ!

ひひはは?
四季様

舐めなさい
いいと言うまで
口を離してはいけませんよ

気持ち……イイっ
これが……
男性の……っ

飲み込みなさい
こぼしては
いけませんよ



何か来……!!



四季様……
何だったんですか
今の……

もう戻りなさい!!
明日の仕事に
差し支えますよ



私は小町に
なんと言うことを――



どちらが正しいのか
判らない……

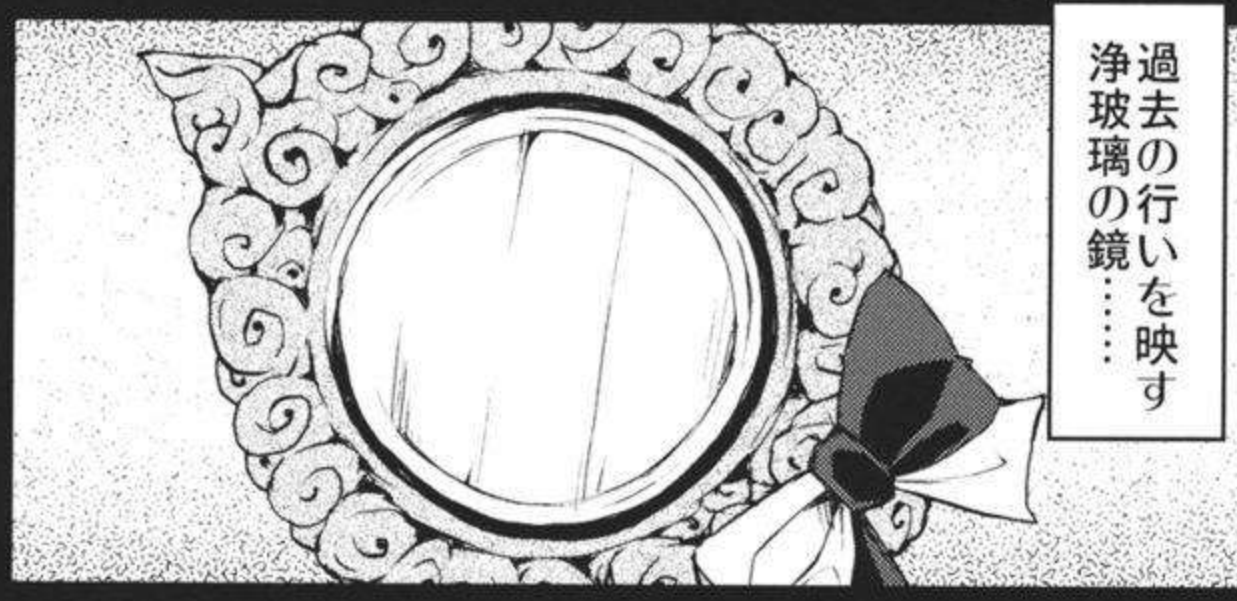
私は――
閻魔である筈なのに



外法によって
黄泉がえった小町を
邪淫にて延命する
別段悪事を
働いていない小町を
もう一度殺す――



迷いのない
過去の自分に
現在の自分を
裁かせれば……



過去の行いを映す
浄玻璃の鏡……



あるいは……

四季映姫……

あなたは
優柔不断すぎる

そもそも閻魔とは
確固とした理を
自らの中に持っている

無理やり正当化
しているだけです

自分でも判っている筈

他者を思いやる
という言葉で

今の貴女は――

私は……
私は……

とても
閻魔とは思えない

私は……っ!!

違う――

何を!?

おおおお
おおおお
おおおお
おおおお
おおおお

邪淫は精神・肉体
双方を不安定にします

貴女は私ですから
わかる……でしょうっ!!

これっ……
すごい気持ちよくて
ガマン出来ないんです!!

これ以上罪を
重ねる前にお止めなさい

わかるでしょう!?

解りません

違う!!
違う!!
違う!!

私に判るのは
『貴女は墮落した』
と言う事です

閻魔は無欲の
権化じゃない!!



射
精
る
く
く
く
く
く



どう……
気持ちいいでしょ……？

浅ましい……
自らの顔を
鏡でもう一度見てみる事です

鏡を——？

そうよね
気持ちいいわよね？

気持ちいいなら
仕方ないわよねえ？

こんな顔して
自分を犯してたの——？

——ヒッ！！

逃げないでよ

それにコレは強姦じゃない
自分を犯すのはあくまで自慰

一緒に……
自慰をしましょう

さっき私^{わたし}が私^{わたし}に
してたことじゃない

嫌あああ！！



王のらあゝゝ
イキキキキキ



駄目えっ!!
気持ちイイの駄目っ!!

変になるうっ!!



おまんこっ
イキながらきゆうきゆう
しめつけて……っ

気持ちイイっ
オナニー気持ちイイっ!!



私は本当に
どうしてしまったのか――



四季様……



ごまっ——

これはっ 違うんです!!
見ないでください……!!

お願い見ないでえ!!



難しいことはよくわからないけど



つまり四季様はあたいが死なないうよう

頑張ってくれてるんですよ?



じゃああたかもちやんと応えなきや



小町っ!!
やめなさい!!

私たちは女同士ですよ!?



強姦は罪ですが
和姦は合法

そうじゃありませんか

ズッ

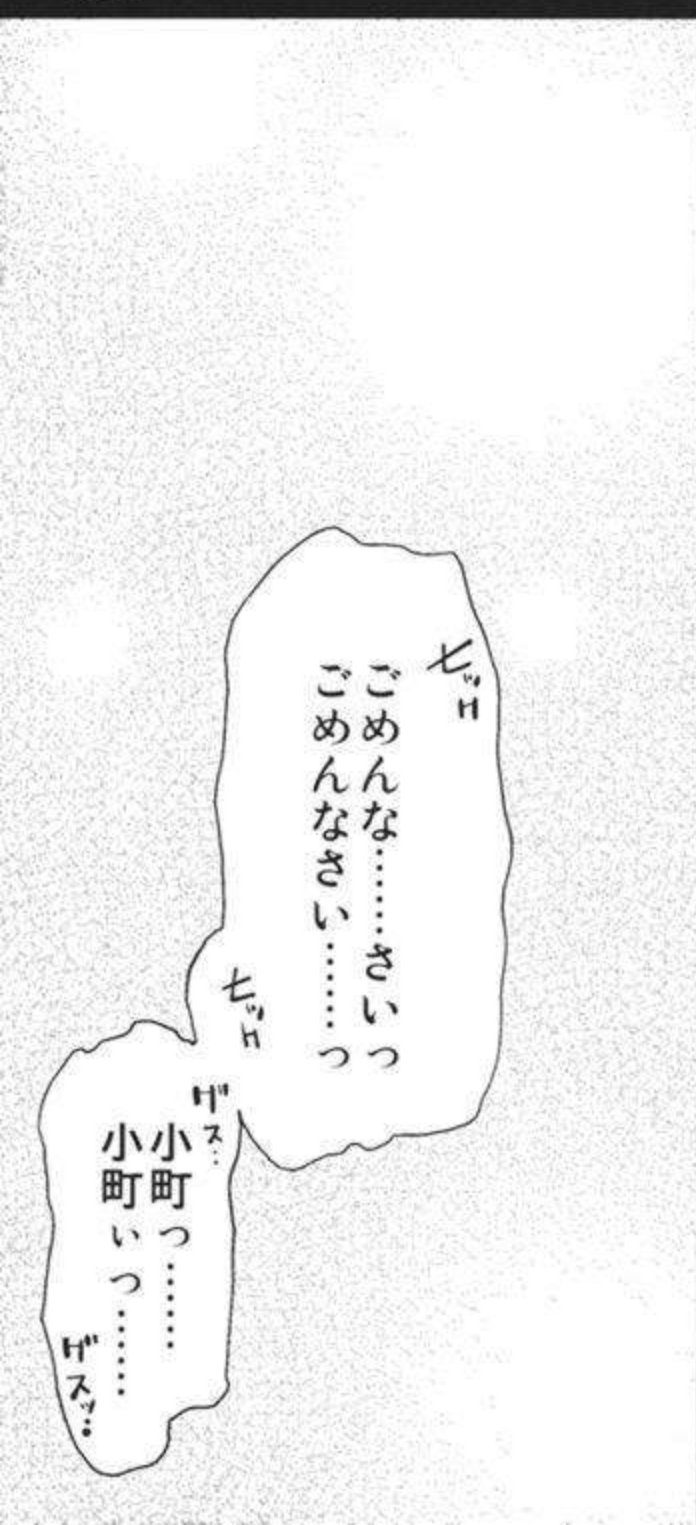
ちゅくちゅく



こんな立派なモノつけて
女同士……はないでしょう

ちゅくちゅく

アッ



セッ
ごめんな……さいっ
ごめんなさい……っ

セッ

小町っ……
小町っ……
セッ



ちゅくちゅく

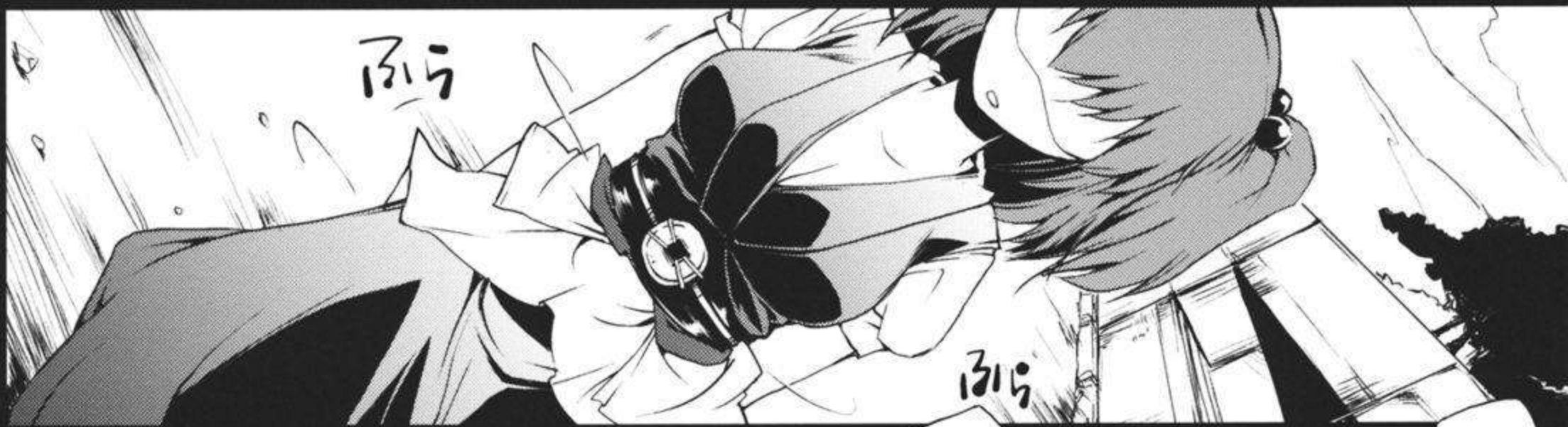
ちゅくちゅく



ただ……

四季様が嫌じゃなければ
嬉しいな……なんて……

ちゅくちゅく



昨日の四季様
凄かったなあ

生かされてるのに
死んじゃうかと思ったよ

おっと
もう中有の道じゃないか

三途の川に
戻るつもりで行き過ぎた

んや

三途の川



あたかもダメだねえ

早く仕事に戻って
四季様の所に行
かなきゃいけないの

四季様……っ♡
四季様あ……っ♡



よオネエちゃん
こんな所でサカ
つちやって

オレらの相手して
くれよ
一人よりいいだ
ろ？

え？



小町っ……

小町はっ
まだ来ないの
ですか……っ

生気の補充を怠
れば
命は無いら……っ

まったく……
世話のやける……ッ



どうだい 一人でするより断然イイだろ?

はいっ!! はいっ!!
おちんぽごりごり
気持ちイイですっ♡

さっきの続きしてよ

尻穴ほじられながらの
見せつけオナニー

はっ♡はっ♡

はいっ♡

あれ……?
この人……四季様?



四季様の事考えながら
ぐぼぐぼ……って
かきまわしてましたあ♡

これがつあたいの
おまんこですっ



おっ……
おっ……
おっ……



つつ……あつ……
お尻に……射精てるっ♡



この人も四季様

みんな四季様だあ♡



すごい……
四季様たち……
すごい……♡

お尻に射精されながらっ
あたかもイって……♡

小町!?

貴女
どうして!?

四季様……
あたいこんなにいっぱい
犯されてるんです

しゅごい
気持ちイイレふよお♡

何だアンタ
このドスケベ姉ちゃんの
知り合いか?

すごいぜコイツ
何でも言うこと聞きやがる

ほら
くわえろ

ふあい♡んひゅう♡
かちかちんぽお♡

私がどれだけ
心配したと!!

快樂さえ得られれば
誰のモノでも
イイと言うのですか!?



それならば私も容赦しません
穴という穴を犯してあげます!!

しっかり私を
楽しませなさい!!

新しい四季様のが……っ
入ってきたああっ♡

オレらが
楽しんでる所に
混ざってきたんだ

一緒に楽しもうや



!?

膾内射精一回で
すげえ顔だなあ
自分から腰振りだしちゃって
そんなに気持ちイイのかい



どっかで
見たことあると思ったら
閻魔様じゃあないですか

ここは中有の道ですからね
アンタに裁かれたのが
一杯居ますよ

ちっ……ちがつ

言いふらして
やりましょうか

「お前たちを裁いたのは
ちんぼくわえてよがる
ふたなり淫乱閻魔だ」
ってね

やめ……っ



四季様 いつも我慢してるから
たまには素直になっただほうが良いですよ

きつとみんな
気持ちよくしてくれます

ほらっ また出ますよ!!
二発目も膾内に
ぶちまけてやりますからね

駄目えっ 腰止まらないっ
無理っ 無理いっ!!

小町!!
何を言っつて!?

いったら
言っちやいますよっ!!

イッちゃだめえ!!
イッちゃ……っ!!
イッちゃあああ!!





はい
ザンネ〜ン

おいもつと
人呼んで来い

通りすがりに股開く
ド変態が二人も居るんだ

もつと
楽しもうぜ

おれ

はっ

い

始まる前に
終わってはいけない

始まったなら
終わらなくてはならない

妨害 障害
報道 噂

行動を起こすに
邪魔なものは
排除した

全ての準備は
整った

一番はじめの
妖精たちは？

フヒキの

あれはあくまで
ただの実験

兎も角



イウウ

幻想郷中に
異変を拡大できる

イウウ

ウウ

ウウ



今ならば容易に



そして
終わらない夜の再来を!!

後書

四季映姫の帽子もげろ！

お久しぶり、もしくははじめまして
InclUdeのふうりすとと申します

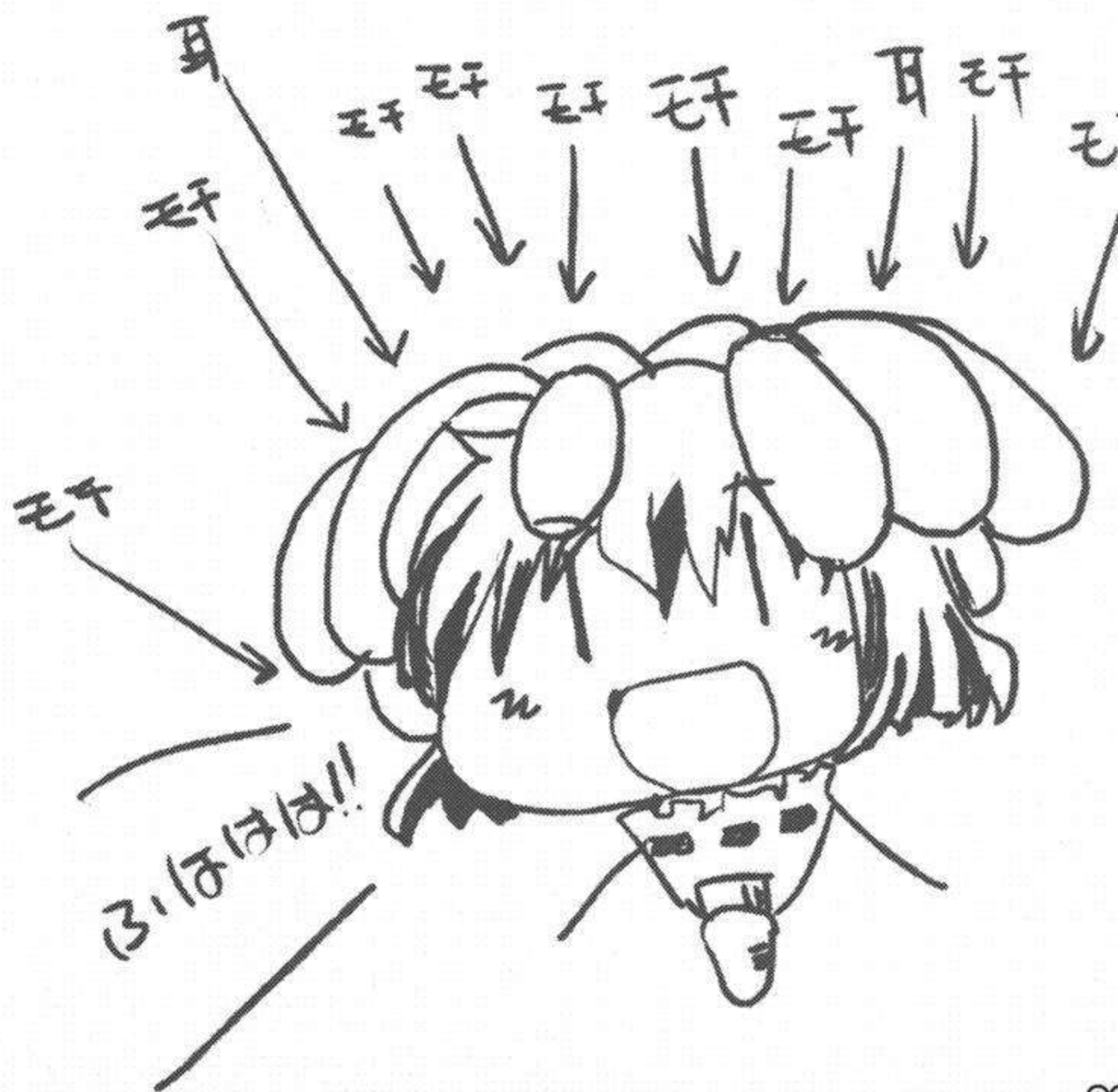
今回は催眠異変の続きということで
ようやくの映姫&小町でございました
前回からは随分と間が空いてしまった……一年半？

一応形としては準備段階はここままで
シリーズとしては次から永夜抄自機キャラが酷い目に遭う予定です
まずは冥界組……かな

多分近いうちに、またてゐとか描くと思います
頭使う本の後には、頭使わないえっちな本で

うさうさ、うさうさ

それでは、また会えることを祈って
2010年8月 InclUde ふうりすと





circle Include Books

Blind Justice

2010年08月14日 コミックマーケット78 発行

著者 ふりすと (Include - <http://include.matrix.jp/>)

連絡先 埼玉県越谷市東越谷2丁目12番地25号 タカラマンションA303号室 会田方
mail : include@xh.moo.jp

印刷所 緑陽社様



IncluDe

成人向
18禁

Blind Justice



催眠異変 狂
BLIND
JUSTICE

IncluDe

IncluDe